

Step up

豊松小学校 6年

福祉体験学習をしました

11月30日（水）に、聴覚障害者の石井さんと手話通訳の橘高さんに来ていただいて福祉体験学習をしました。

まず石井さんから、生活の中で耳が聞こえなくて困ること（電話や玄関の音が聞き取れない、火事が起きてサイレンや放送があっても自分には聞こえないので逃げることができない）やそれを知らせてくれる道具（電話が鳴るとランプが付いたり振動したりする機械）について教えてもらいました。



次に、筆談やゼスチャー、口形から読むなど、しゃべらずに相手に伝える方法の体験をしました。

そして最後に、聴覚障害者の方がコミュニケーションの手段として使う手話を教えてもらいました。「おはようございます」「ありがとう」などのあいさつをみんなで練習し、一人一人自分の名前の表し方と自己紹介の仕方を教えてもらいました。みんな一生懸命覚えて表現しました。



ほとんどの子が手話をしたのは初めてで、言葉以外のコミュニケーションの方法を知ったことがとてもうれしかったようでした。「もっと手話を覚えて、会話や通訳ができるようになりたい。」と多くの子が、振り返りに書いていました。

